

コース
NO.4

普光寺と河内の里山を満喫しよう

こうち

河内ふれあいの森散策コース

最寄駐車場：普光寺駐車場

播磨国風土記ゆかりの地コース

約**5.5**km

一般向

約**1時間40分**

(休憩時間を除く)

所要時間の目安

普光寺

スタート

約30分

六処神社

約10分

あずまや

約15分

河内城跡

約45分

普光寺

ゴール

【問合先】

加西市観光案内所

(北条鉄道 北条町駅内)

TEL 0790-42-8823

普光寺

TEL 0790-45-0056

コースガイド

『播磨国風土記』で河内の里として登場する河内町をめぐるコース。普光寺駐車場を南へ直進し、のどかな町内の道を歩く。Y字交差点を真っすぐ進み、公民館を越え信号機がある交差点を左折。車に注意して歩き喫茶店手前の小道に入ると両側に大きな燈ろうがあり、道なりに進むと大きな杉がある六処神社に到着。六処神社の右奥から遊歩道が整備されている。なだらかなつづら折れの丸太階段道を登る。しばらくすると展望の良いあずまやに到着。ベンチに腰かけて景色を楽しみながらひと休みしよう。あずまやから少し下った後、公民館と河内城跡との分岐を無視してジグザグの道を進む。次に鎌倉山との分岐のT字路がある。左へ進み、上り坂を登ると河内城跡に到着。ここにもテーブルと椅子があり、眺望を楽しみながら休憩することが出来る。下山は、一旦同じ道を下り、公民館と河内城跡との分岐を公民館方面へ下る。上り同様に整備された明るい道を歩く。土砂の崩落防止のためか、布団かごが設置された地点を通過する。Y字分岐を直進し車道に出る。案内板を左折し、来た道を戻りゴールの普光寺へ到着。



河内ふれあいの森

イチオシ 河内ふれあいの森

人と森とがともに暮らし、ふれあえる森となるよう、地域の人々が遊歩道やあずまやとベンチ等を設置し、「河内ふれあいの森」として整備されています。春には、ツツジの花やヤマザクラが咲き、夏にはあふれる緑、秋には、コナラやケヤキの紅葉、ガマズミやムラサキシキブの鮮やかな赤や紫色の木の実など、四季折々の色風景を楽しませてくれます。(住所:加西市河内町)



トピックス

【河内城跡】

室町時代(1400年代)赤松氏一族、別所頼清によって築上された河内城。城跡より南方に高い山はなく、晴れた日には遠く淡路島を望むことができます。



河内城跡



鎌倉山と河内城跡との分岐

河内城跡

公民館と河内城跡との分岐

六処神社

鎌倉山登山口と案内板

播磨国風土記ゆかりの地

【河内の里(こうちのさと)】

住吉大神と従神がこの地を訪れた時に、従神たちは村人が集めた苗代用の草を散らしてしまいます。困った村人に大神は「汝の田は草を敷かなくても苗が生育する。」と話しました。以降、この村は草を敷かなくても苗代ができるようになりました。